

平成26年3月3日

報道関係 各位

富士急行株式会社
富士急山梨バス株式会社

世界文化遺産 富士山・河口湖の観光がもっと便利に

河口湖周遊バスの増便について

平成26年4月7日（月）より 15本／1日→27本／1日 とほぼ倍増



富士山が世界文化遺産に登録されたことを受け、富士北麓地域を訪れる国内外の観光客は今まで以上に増加しております。それに伴い、富士山を中心とした、構成資産を巡るバス路線の整備と富士五湖の更なる魅力を伝えるために、富士急グループの富士急山梨バス株式会社では、富士五湖観光の足として、より便利で効率よく構成資産や観光施設を周遊いただけるよう、「河口湖周遊バス」の運行ダイヤを4月7日（月）より30分間隔から20分間隔に変更し、運行本数も現行の15本から27本に増便致します。

また、外国人観光客への利便性向上のために、バス車内音声アナウンスやバス停名標記の多言語化を実施し、外国人観光客のバスを利用した富士山観光に配慮した環境整備に努めて参ります。

さらに、増便に先立ち、3月より、従来のボンネットタイプの「レトロバス」の他、新型車両「オムニバス」を2台導入いたします。

「オムニバス」車両は、JR九州クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」や当社「富士登山電車」を手掛けた工業デザイナー水戸岡鋭治氏によるデザインで、バリアフリー対応のノンステップバスのため、車いす利用者でも安心してご乗車になれます。

一人でも多くのお客様に、世界遺産富士山、富士五湖の魅力を充分に感じて頂けるよう、引き続き交通網の整備を進めて参ります。

【河口湖周遊バス基本情報】

1. 路線名称

河口湖周遊バス

2. 運行概要

平成 26 年 4 月 7 日より運行ダイヤは 30 分間隔から 20 分間隔に変更致します。

富士五湖観光の足として、皆様により便利で効率よくご利用いただけるように致しました。

※河口湖駅発 9:00 ~ 17:40 (20 分間隔で運行 1 日 27 本運行)

3. 主な停留所 (観光地)

- ・八木崎公園
- ・カチカチ山ロープウェイ入口
- ・河口湖ハーブ館
- ・河口湖自然生活館

4. 富士山周遊バスのホームページ

http://bus.fujikyū.co.jp/transportation/retrobus_fujikko.html

【新型車両導入概要】

1. 導入車両

メーカー：日野自動車製

型 式：HX9JLBE

スペック：定員 35 名／全長 7m／全幅約 2m／全高 3.1m／ノンステップバス

デザイン：工業デザイナー 水戸岡鋭治

2. 名称

【オムニバス】

水戸岡鋭治氏により「OMNIBUS」という英単語から名づけられた車両名です。

意味：万人のためのバス・総集編など

(旅や日常をまとめる乗物として活用していただきたいという願いから。)

3. 導入路線

河口湖／西湖・青木ヶ原周遊線

※3月からの運行は河口湖周遊バスルートのみですが、順次、西湖・青木ヶ原周遊バスルートへもオムニバスの導入を行います。